

平成27年11月11日

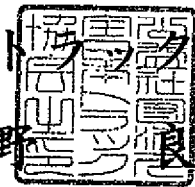
自由民主党 トラック輸送振興議員連盟
会長 細田博之 殿

地域社会と国民生活を守るため
平成27年度トラック業界の要望を実現する会
トラック運送業界からの要望書

公益社団法人 全日本トラック協会

会長

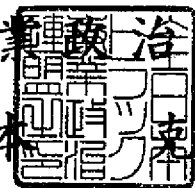
星野



全日本トラック事業連合連盟

会長

坂本



平素は、当業界の業務に対して格別のご指導・ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私どもトラック運送事業者は、国民生活と産業活動を支える公共的物流サービスの担い手として、その重要な使命を果たすべく日夜懸命に努力しております。また、震災等の災害時においては、緊急物資輸送の主要な役割を担っております。

しかしながら、平成2年の規制緩和以降、事業者数の増加に伴う過当競争により、原価に見合った運賃収受が困難な状況であり、また昨今、労働力不足が顕著となるなど、厳しい事業経営を強いられております。

このような中、今年度から、行政・荷主・トラック運送事業者などが一体となって、長時間労働抑制、労務負担の軽減、生産性向上に向けた取り組みを積極的に推進しております。

今後もトラック運送業界が安定的に輸送サービスを提供し、国民生活と経済のライフラインとしての機能を果たすため、高速道路料金等に関し、以下のとおり要望させていただきますので、何卒格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

トラック運送業界からの最重点要望事項

- 1 高速道路料金における大口・多頻度割引最大50%の継続**
- 2 軽油引取税を含む自動車関係諸税の軽減**
- 3 自動車税における環境性能課税（環境性能割）の軽減**